

【2026年7月開催】私立幼稚園向け認定こども園移行セミナー

2大都市来場型開催！

定員44名の認定こども園

移行1年で収支改善 約2,500万円を実現！

私立幼稚園向け

認定こども園 移行セミナー

このようなお悩みはありませんか？

- ❑ 小規模園のため移行手続きやその後の運営体制がうまく回せるか心配である
- ❑ 複雑な認定こども園の制度についてどこから理解を深めればよいかわからない
- ❑ 近隣園でこども園移行が進む中、自園にとって本当に今が移行すべきタイミングか迷っている
- ❑ 幼稚園としての文化を保っていききたいが現状に不安を感じている
- ❑ 1号認定・2号認定など認定こども園特有の園児募集ノウハウが分からない
- ❑ 大がかりな園舎の建て替えは行わずに今の環境のままで経営状況を改善していきたい

特別ゲスト講師 学校法人くろたに学園 副園長 杉山 貴俊氏

学校法人くろたに学園 幼稚園型認定こども園くろたに幼稚園 副園長。京都府京都市で利用定員44名の幼稚園型認定こども園を運営。小学校での教員経験を活かし、現在は幼稚園の副園長として、認定こども園への移行実務や移行後の園運営を牽引。『子どもが真ん中』をモットーに、子どもたちと『ワクワクドキドキの感動体験』を大切にしている。

来場型セミナー
開催日時

船井総研グループ 大阪本社
サステナグローススクエア OSAKA ▶ 2026年7/27(月)

船井総研グループ 東京本社
サステナグローススクエア TOKYO ▶ 2026年7/28(火)

開催時間
14:00~17:00
受付開始:
開始時間30分前~

【2026年7月開催】私立幼稚園向け認定こども園移行セミナー

お問い合わせ
No. S143231

主催 Funai Soken

株式会社船井総合研究所
〒104-0028 東京都中央区八重洲二丁目2番1号
東京ミッドタウン八重洲 八重洲セントラルタワー 35階

当社ホームページからお申込みいただけます。
(船井総研ホームページ [www.funaisoken.co.jp] 右上検索マークに [お問い合わせNo.] を入力してください)

143231



開催日時

■ 東京本社・大阪本社での来場型開催になります！

※ 講座内容は同じです。
ご都合の良い会場を選んでいただきお申込みください。

船井総研グループ 大阪本社
サステナグローススクエア OSAKA ▶ 2026年7/27(月)

船井総研グループ 東京本社
サステナグローススクエア TOKYO ▶ 2026年7/28(火)

開催時間

14:00~17:00

受付開始:
開始時間30分前~

申込期限 ・銀行振込み:開催日6日前まで ・クレジットカード:開催日4日前まで ※祝日や連休により変動する場合もございます

金額

■ 一般価格(1名様)

税抜30,000円(税込33,000円)

■ 会員価格(1名様)

税抜24,000円(税込26,400円)

※ 会員価格は、各種経営研究会・経営フォーラム、および社長onlineプレミアムプラン(旧:FUNAIメンバーズPlus)へご入会中のお客様のお申込みに適用となります。
※ 諸事情により、やむを得ず会場を変更する場合がございますので、会場はマイページにてご確認ください。また最少催行人数に満たない場合、中止させていただく場合がございます。
尚、中止の際、交通費の払戻し手数料等のお支払いはいしかなませんので、ご了承ください。

講演内容

第1講座

園経営における「認定こども園」という選択肢

株式会社船井総合研究所 こども園・幼稚園チーム リーダー 遠藤 めぐみ
幼稚園経営の分岐点ともなる外部環境を交えて示唆しつつ、経営戦略の手段としての認定こども園移行についてお伝えしてまいります。

講座内容
・昨今の幼保業界を取り巻く外部環境と幼稚園経営の未来
・経営戦略としての認定こども園移行



第2講座

特別ゲスト講座 事例から学ぶ!認定こども園移行と運営安定化

学校法人くろたに学園 副園長 杉山 貴俊氏
京都府京都市に所在するくろたに幼稚園は、2025年度に幼稚園型認定こども園へ移行をしました。認定こども園への移行から運営安定化までの事例をお話いただきます。

講座内容
・親子2代・二人三脚での認定こども園移行
・幼稚園文化を残したままの認定こども園移行の進め方
・認定こども園移行に関して苦労した点
・認定こども園移行後の障壁と運営のコツ
・今後の法人・園としての展望



第3講座

成功事例に学ぶ!認定こども園「運営安定化」の戦略ロードマップ

株式会社船井総合研究所 こども園・幼稚園チーム リーダー 遠藤 めぐみ
ゲスト講座を踏まえ、認定こども園移行から移行後の運営を軌道に乗せるために、どのような点に注意して進めていくべきなのかポイントを絞って徹底的に解説します。

講座内容
・制度理解に向けたポイント
・自治体対応に向けたポイント
・教職員対応に向けたポイント
・保護者対応に向けたポイント
・認定こども園移行をゴールではなくスタートにするためのポイント



まとめ講座

明日からの園運営に直結させる「本日の重要ポイント」

株式会社船井総合研究所 教育支援部 マネージャー 島崎 卓也
幼稚園として盤石な運営体制を築いていくために明日から経営者が考えたい重要なポイントをお伝えしてまいります。

講座内容
・園経営の持続性を目指していくために考えたいこと
・今のまま経営するリスク
・明日から始めることができる認定こども園移行への準備



お申込みはこちらからお願いいたします

スマホ・タブレットの方は右記の QRコードを読み込んでいただきWeb ページにある申込みフォームよりお申込みいただけます。

※お申込みに関してのよくあるご質問は「船井総研 FAQ」と検索しご確認ください

お申込み HP URL <https://www.funaisoken.co.jp/seminar/143231>

※お電話・メールでのセミナーお申込みは承っておりません。

TEL : 0120-964-000 (平日 9:30 ~ 17:30)

船井総研セミナー事務局 E-mail : seminar271@funaisoken.co.jp

お問合せ No. S143231



学校法人くろたに学園 認定こども園移行への歩み

ゲスト法人紹介 学校法人くろたに学園 副園長 杉山 貴俊氏

京都府京都市左京区にある「くろたに幼稚園」は、昭和30年(1955年)の創立以来、親子孫の3世代にわたって地域に愛され続けている歴史ある園です。最大の特徴は、京都の観光名所であり「新選組発祥の地」としても知られる浄土宗大本山・金戒光明寺の広大な敷地内にあるという恵まれた環境です。豊かな自然と歴史的文化が息づく環境の中で、子どもたちは四季の移り変わりを五感で感じながら、のびのびと過ごしています。



Q. 認定こども園移行を考えたきっかけは？

地域の深刻な少子化に伴い、園児数が減少傾向にある中、地域に根差した当園を次世代へ残し、持続可能な運営体制を確立したいと思ったことがきっかけです。将来に向けた事業承継も見越して、経営基盤の安定化と地域の子育てニーズに合致した柔軟な園のあり方を模索し、理事会の賛同と後押しを得て認定こども園への移行を決断いたしました。



Q. 認定こども園移行を決意してから、どのようなスケジュールで移行を実現しましたか？

2023年12月に船井総合研究所へ相談を開始し、翌年1〜2月にかけて移行後の収支シミュレーションによる経営分析を行っていただきました。その結果、認定こども園へ移行することで、より持続可能な運営ができると理解できました。2024年度は移行準備期間として、自治体との具体的な協議や保護者への説明、必要書類の準備など諸業務を計画的に遂行いたしました。こうした段階的な準備を経て、2025年4月に無事認定こども園への移行を実現いたしました。

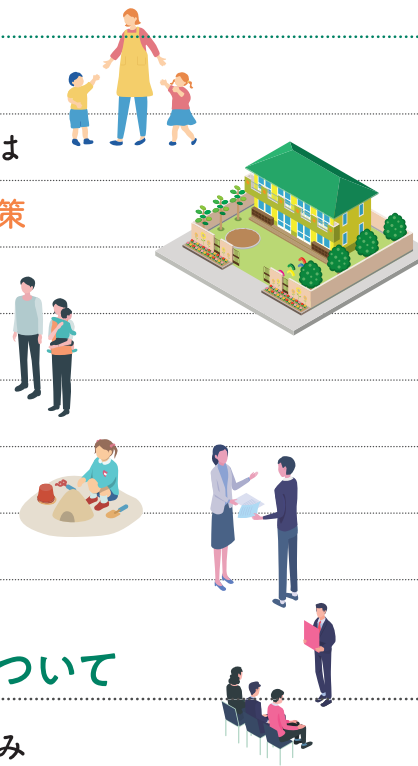
Q. 認定こども園に移行して1年が過ぎました。実際に移行していかがですか？

事前の収支シミュレーション通りに確実な資金を残すことができ、従来の経営体質から1年で大きく改善いたしました。懸念していた行政との複雑なやり取りも、様々な園での事例を基にした船井総合研究所のサポートのもと、混乱なく安定した運営体制を確立できています。経営面が好転しただけでなく、職員の処遇改善や確実な休憩取得といった「働き方改革」も同時に実現できています。持続可能な園の基盤づくりに向けて大変満足のいくスタートとなりました。

セミナーでお伝えしたい内容(一部)

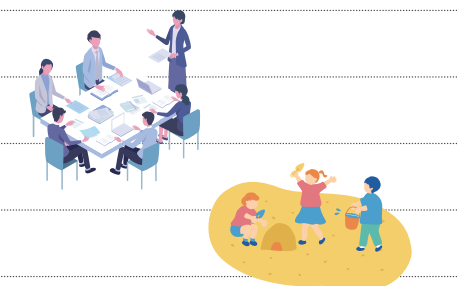
01. 認定こども園への移行について

- ・ 幼稚園業界を取り巻く環境と幼稚園経営の未来
- ・ 実際に認定こども園移行するために必要な5つのポイントとは
- ・ 建て替えをせずに認定こども園移行をする際の障壁と解決策
- ・ 移行前に把握しておきたい基本的な認定こども園制度
- ・ 教職員配置の基本的な考え方とは
- ・ 保護者対応に向けたポイント
- ・ 幼稚園文化を残したままの認定こども園移行の進め方
- ・ 認定こども園移行に関して障壁となる点とその乗り越え方



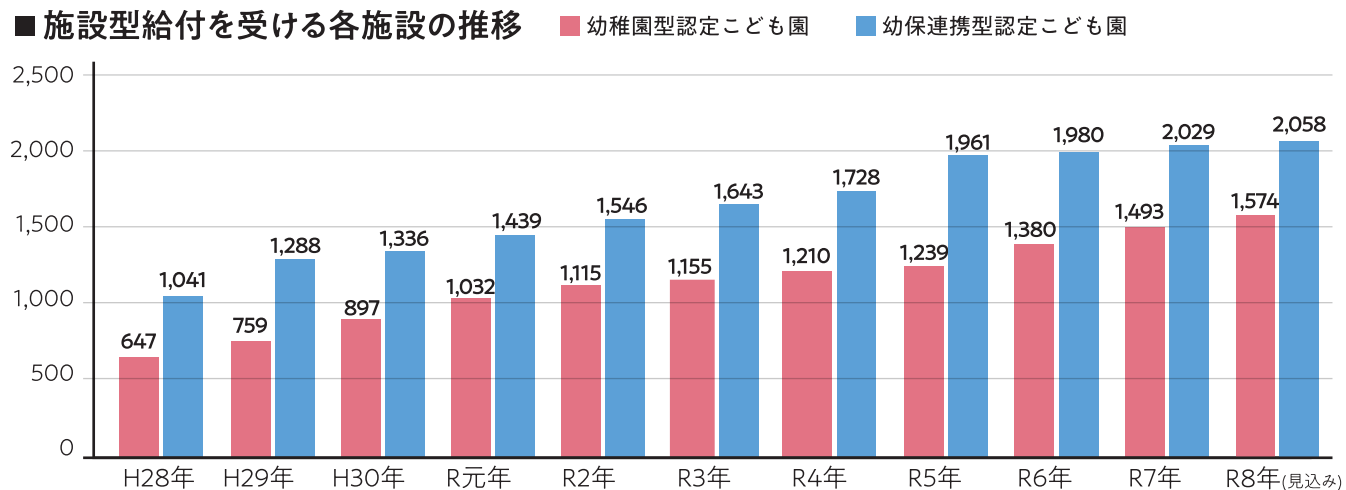
02. 認定こども園移行後の安定した園運営について

- ・ 移行後の募集定員充足を目指していくため実施する取り組み
- ・ 移行後運営が安定するまでのロードマップの立て方
- ・ 認定こども園移行後こそ考えたい制度理解に向けて
- ・ 認定こども園としての組織体構築
- ・ 園運営の永続性を目指していくために考えたいこと



幼稚園を 取り巻く現状

認定こども園への移行数は、かつての急激な増加に比べると伸び率は鈍化しているものの、直近のデータを見ても年間100園前後のペースで増加を続けています。普及期から安定期へと移行しつつも、依然として底堅いニーズがあることが伺えます。



セミナー参加者特典 個別相談会



セミナー参加者様限定で、認定こども園への移行に関する個別相談会を実施いたします。このようなお悩み・疑問を解消いたします。

- 「今の職員体制で移行に対応できるだろうか？」
 - 「制度が複雑で移行すべきか判断に迷っている」
 - 「事務手続きの具体的な流れや負担を知りたい」
 - 「自園が移行した場合の収支シミュレーションはどうすればいい？」
- 担当コンサルタントが皆様の状況に合わせ、疑問やご不安にお答えします。
※1法人様につき60分間、無料で実施させていただきます。